

5 急診第 1 4 3 号

令和 6 年 1 月 2 5 日

佐世保市立急病診療所運営委員会

委員長 立石 憲彦 様

佐世保市長 宮島 大典



諮 問 書

平成 3 1 年 3 月 2 5 日付けにて、貴会の前身である急病診療所あり方検討委員会から、急病診療所の運営安定化への方針として、「1. 安定的な運営体制の維持」、「2. オール佐世保でのサポート体制」、「3. 市民の役割」の 3 項目について、答申をいただきました。

本市では、急病診療所の運営安定化に向けて検討を進めてきたところですが、コロナ禍を受け、急病診療所がすこやかプラザ 1 階に位置することによるハード面での課題が浮き彫りとなっております。

つきましては、「安定的な運営体制の維持」及び「既存施設における課題の解決」について、貴会のご意見を賜りたく諮問いたします。

(諮問書別紙) 急病診療所が抱える課題と解決に向けた取組み

○急病診療所あり方検討委員会からの答申（H31.3.25）

項目	概要	具体的事項	課題解決に向けた取組み	
			答申からこれまで	今後
1. 安定的な運営体制の維持	安定的な運営の継続に向けた委員会体制を確立し、協議を継続すること	運営方法の研究・整備・確立	委託や指定管理等による運営手法の研究	
		常勤医の確保	効果的な手法が見当たらない	
		大学との医師派遣に関する協議	久留米大学病院との協議	
		医師待遇改善	R6年度報酬増額に向けて調整中	
		医師確保事業	医療政策課による開業支援等	
2. オール佐世保でのサポート体制	医師会、薬剤師会、各医療関係機関と連携し、オール佐世保の体制確立に向けて意を用いること		急病診療所運営委員会をはじめとして、オール佐世保の体制でサポートをいただいている	今後ともサポートをお願いするもの
3・市民の役割	市民に対して、急病深慮言う所が緊急的・応急的医療機関であることを浸透させ、コンビニ受診等を抑制すること		コロナ禍による患者数の減少により、コンビニ受診等が問題にならなかった	5類移行後、患者数が増加しているため、ホームページやSNSを活用し、市民向けに急病診療所の役割を発信する

○議会、医師会、関係医療機関等からのご意見

急病診療所運営委員会への諮問事項

項目	概要	具体的事項	課題解決に向けた取組み
既存施設における課題	すこやかプラザ（行政棟）の1階に急病診療所が位置する事	・待合スペースが狭隘 ・二次感染の恐れあり ・高砂駐車場での診察	・移転の必要性の検討 ・移転後の施設の規模・機能等の検討 ・移転場所に求める要件
佐世保・県北医療圏全体における救急医療のあり方	初期、二次、三次救急医療体制全体の現状と将来に渡る持続可能性		医療政策課において検討予定